

テーマ、課題

| | |
|------|-------------------------|
| テーマ1 | 偏を意識して漢字を覚える（日本語コース） |
| テーマ2 | 漢字とイメージを結びつけて覚える（書道コース） |

授業や活動

| | |
|-------------|---------------------|
| なんの | ① 日本語コース ② 書道コース |
| いつ どのくらい | 1時間以内 |
| どこで | コースのどこかで |
| 対象 | 全学習者 |

達成目標

| |
|---|
| <p>① 偏に注目できるようになる ② 漢字の成り立ちにまでさかのぼり、篆書の理解にも結びつけられる</p> |
|---|

模擬ワークの計画(準備、当日の時間配分や進行など)

| |
|--|
| <p>① 同じ偏の漢字をひろい出し、旁を入れ替えて、形や関連性などに気づいてもらう</p> <p>※教師のほうから例となる漢字一覧を提供する。さんずい、ごんべん、くさかんむり等レベルにこだわらず難しい漢字もリストに入れて興味を持ってもらう。 ※作成のハードルを下げるため2カットもしくは3カットでよしとする。 ※Padletなどで作品発表&共有</p> <p>② 象形文字を紹介して変化の変遷を見せ、実際に作成してもらう</p> <p>※篆書、隸書、草書、行書、楷書から、同じ漢字の複数の書体を作品として仕上げる。 ※2枚以上のパラパラで変遷を表現する。 ※最終的にはコース最後の展覧会の一作品として発表する。 それをビデオに撮りYouTubeに載せ、みんなの思い出として残す。</p> |
|--|

メモ 講習会での話し合い、アドバイスなど

| |
|---|
| <p>初めに漢字ありきではなく、授業中に読んだテキストに出てきた漢字の中で、既知ではない漢字を自分で調べる作業もあるといいかもしれない。（FYさんを参考）</p> <p>または、詩などの読み物の中にあっただ好きな漢字を選ぶ。（UKさんを参考）</p> |
|---|